

都道府県薬剤師会
実務実習担当役員 殿

日本薬剤師会
担当副会長 田尻 泰典

**改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実習（31年度～）に係る情報提供
（連絡会議「概略評価表（例示）」の一部改訂について）**

平素より本会会務に格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年3月6日付け日薬業発第360号にてご案内のとおり、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）（以下、改訂カリキュラム）に基づく実務実習については、薬学実務実習に関する連絡会議（以下、連絡会議）から「薬学実務実習の評価の観点について（例示）」とその補足資料である「薬学実務実習の概略評価の例示について（補足）」が示され、改訂カリキュラムに対応した実務実習における評価の観点や進め方等が例示されております。

このほど、10月19日に開催された連絡会議において、上記資料の別添「概略評価表（例示）」の記載内容の一部改訂について議論があり了承され、11月27日付けで下記のように改訂がなされましたのでお知らせいたします。

貴会におかれましては、本内容について御了知いただくとともに、特に、「薬学実務実習の概略評価の例示について（補足）」の別添概略評価表（例示）（※薬局実務実習評価の例示あり）」と、本会発行の「薬局実務実習指導の手引き2018年版」が対応していること（下記※※※参照）、また、手引きを用いることにより連絡会議の概略評価と整合のとれた実習が行えることについて、引き続き、指導薬剤師へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

変更箇所

（1）薬学臨床の基礎②臨床における心構え 概略評価表（例示）第4段階

変更前	患者・生活者に寄り添い、患者・生活者の利益と安全を最優先して行動する。（略）
変更後	患者・生活者に寄り添い、患者・生活者の安全を最優先し、利益を尊重して行動する。（略）

※この箇所については、大学・薬局・病院共通であるため、変更箇所について御了知下さい。

（3）薬物療法の実践②医薬品情報の収集と活用 概略評価表（例示）アウトカム

変更前	薬物療法の評価等に必要な情報について、最も適切な情報源を効果的に利用し、情報を収集すると共に、得た情報及び情報源を批判的に評価し、効果的に活用する。
変更後	薬物療法の評価等に必要な情報を収集し、得た情報及び情報源を批判的に評価し、効果的に活用する。

※※この箇所については、病院実習の評価基準も一部修正されていますが、薬局実習の評価基準に変更はありません。

※※※「薬学実務実習の概略評価の例示について（補足）」の別添概略評価表（薬局実務実習評価の例示あり）と、本会発行の「薬局実務実習指導の手引き2018年版」との対応関係についての解説資料は、H30.7.23付事務連絡及び本会ホームページ「薬学教育・実務実習」のページでお知らせしておりますが、このたびの変更を踏まえて更新いたしました（本通知別添）。

以上

